



# 中山地区公民館だより

## 集う・学ぶ・結ぶ 2024年3月号

中山地区公民館 第166号  
 伊予市中山町出淵2-138-1  
 TEL 089-967-1111  
 FAX 089-967-1101  
 ✉ nakayama-kou@city.iyo.lg.jp  
 中山町 (2024.1月未現在)  
 人口 2,455人 (-12)  
 男性 1,184人 (-8)  
 女性 1,271人 (-4)  
 世帯数 1,214戸 (-3)

### 第49回佐礼谷ふるさとまつり

2月11日、佐礼谷小学校体育館で「第49回佐礼谷ふるさとまつり」が開催され、約160人の来場者で賑わいました。小学生の劇や伝統芸能、地域の方の出し物などが次々と披露され、満場の拍手で包まれました。会場では加工品販売や各団体・学校・こども園の展示品に多くの方が見入っていました。



児童の劇「三年峠のあまのじゃく」→  
 小学生と峠の OBAJIN 太鼓ぶちあわせ↓



### 第2回 中山成人大学を開催

1月24日、第2回中山成人大学に25人が参加しました。気象予報士の田頭孝志さんに、中山の気象災害や今後の気象や地震



などの注意すべき事柄を、クイズを交えて分かりやすく説明して頂きました。温暖化に伴い中山の降雪量が増えるなど気になる内容もありました。



↑ 犬寄分館のパラエティショー  
 ← 村中分館のソーラン節

### 中山史談会 伊予中山の歴史を語る会

1月28日に中山史談会等が、小説「中山物語」作成を目指し、作家の松岡亨さんを迎えて、中山の歴史を話して頂きました。参加した60人は、地域の歴史の深さに聞き入っていました。地域の歴史を将来に引き継ぐ小説の完成が待たれます。



### 開校150周年記念 中山小学習発表会

1月27日、中山小学校体育館で「開校150周年記念学習発表会」が開催されました。当日は劇「ブレーメンの音楽隊」、劇「走れメロス」の上演と愛媛県警音楽隊コンサートの後、音楽隊の演奏で「風織る町」の合唱を行い、来場者から大きな拍手が送られました。



風織る町の合唱の様子

## 佐礼谷スポ少 伊予市駅伝で健闘

2月4日に行われた「伊予市駅伝」小学生の部に参加した佐礼谷スポーツ少年団のメンバーは、少人数ながら健闘し、みごと中位でゴールしました。



タスキをつなぎ完走

### 親子で楽しむ わくわく教室 無料・申込不要

3/17 10~15時 IYO 夢みらい館 101号で受付  
絵本読み聞かせ、ダンス、手芸、お菓子作り、茶道、フラワーアレンジ、紙ひこうき、そろばん、将棋、防災

## 野中老ク 高齢者教室を開催

1月12日に野中老人クラブで高齢者教室を行いました。教室では、伊予市消費生活相談員の松本千晴さんらに「いま気をつけたい消費者トラブル」と題し、振り込め詐欺などの悪質な業者にだまされないよう、寸劇を交えて分かりやすくお話をして頂きました。



↑寸劇で「悪質な訪問購入業者の撃退」を学ぶ

3月の行事予定	
1	金
2	土
3	日 永木支館一斉清掃 野中支館視察研修
4	月
5	火 あいのわ座談会
6	水
7	木
8	金
9	土
10	日 中山成人大学視察研修 永木支館グラウンドゴルフ大会
11	月
12	火
13	水
14	木
15	金 中学校卒業式
16	土
17	日 親子で楽しむわくわく教室(上記参照)
18	月 文化協会句碑めぐり
19	火
20	水
21	木
22	金 小学校卒業式
23	土
~	
31	日

### こんにちは協力隊です! ⑪

## 新郷土料理 調理・食事会

1月19日に中山地区公民館調理実習室において、新郷土料理調理・食事会を行いました。参加した15名の方々と情報交換を行いながら調理と食事を楽しむことができました。



ました。ご好評をいただいたそば粉を使った和風シチューのレシピを、中山地域事務所に置いておりますので、お持ち帰りいただき、是非お試しください。(協力隊:橋本)



### 佐礼谷小学校 俳句教室

夜に見る 青白光る 春満月	桜餅 ぼくの好物 たくさんだ	シヨッピング バレンタインの チョコを買う	二、三本 枝きの下に 菜の花が	年がじょう はがきいっぱい ゆうびん箱	春の川 魚がいたよ かわいいね	ねこたちが こたつでのびる あったかそう	パパおにが おめんかぶって いもうとなく
六年 城山 信	六年 上見優斗	五年 横山沙妃	五年 福岡 紬	四年 水本楓花	三年 横山僚祐	二年 福岡 統	一年 上見斗馬

指導 西尾芳子

### 秦皇山句会作品集

代表 西尾芳子

追儺豆歳 <small>ついなまめ</small> の数ほど食べられず	若き日の思い出残る受験票	庭に出て梅の香りを楽しめる	歩をゆるめつつ梅林の中を行く	春日 <small>つま</small> 和夫と老木切つてをり	草餅 <small>はは</small> や妣 <small>はは</small> の塩味柔らかく	小さき手を開けば小さき土筆かな	峠越ゆ遍路一人や辻地蔵	日和よく梅見となりしテニスかな	神壇へ節分の豆供へけり
芳子	ようこ	かつこ	はるこ	みつる	あきこ	のぶこ	典空	偉典	巖